

一般社団法人 日本学生卓球連盟
2023年度 第3回 理事会 資料

- 1、 会 議 名 一般社団法人 日本学生卓球連盟 2023年度 第3回理事会
- 2、 開 催 日 時 2023年10月26日(木) 15時20分～16時30分(予定)
- 3、 場 所・方法 ①現地出席 いしかわ総合スポーツセンター 会議室
〒920-0355 石川県金沢市稚日野町北 222 TEL 076-268-2222
- ②電磁的方法 WEBによる出席
➡以下のURLからお入りください。

https://zoom.us/j/3189863881?pwd=VzNES281aGhScFVBVGc5d2owNE1RUT09			
ミーティング ID	318 986 3881	パスコード	253180

- 4、 議 題 【社員総会決議事項】
- ①九州学連の人事変更に伴う日学連の正会員、賛助会員の変更について

【報告事項】

- ①第89回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部) 報告
- ②FISUユニバーシティゲームズ(2021成都) 報告
- ③東日本大震災復興支援講習会(八戸市・おいらせ町) 報告
- ④第89回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部) 開催状況
・「最優秀新人選手賞」について
- ⑤グロツワフ・ポーランド 2023年度 国際大学生卓球大会 準備状況
- ⑥第19回全日本学生選抜卓球選手権大会 準備状況
- ⑦日本ユニバーシアード委員会委員(JTTA枠1名)の推薦について
- ⑧各委員会報告
- ⑨JTTA関係報告
- ⑩その他

【協議事項】

- ①2024年度事業計画
- ②2025年度以降事業計画(主催大会、その他)
- ③2025年度事業の大会指定球について
- ④主催3大会の「主管費」の見直しについて
- ⑤通信制大学生の登録可否について
➡(一社)大学スポーツ協会→(公財)日本スポーツ協会を通じ問い合わせあり
- ⑥その他

【社員総会決議事項】

①九州学連の人事変更に伴う日学連の正会員、賛助会員の変更について

➡社員総会の決議を承認

別紙 ①

※2023年度組織図参照

【報告事項】

①第89回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)報告

➡関東学連 植西幹事長より報告

②FISUユニバーシティゲームズ(2021成都)報告

➡井岡幹事長、鄭副理事長より報告

別紙 ②

※FISU2021成都・ユニバーシティゲームズ結果参照

③東日本大震災復興支援講習会(八戸市・おいらせ町)報告

➡井岡幹事長、鄭副理事長より報告

別紙 ③

※東日本大震災復興支援講習会 資料参照

④第89回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部) 準備状況報告

➡北信越学連 谷井幹事長より報告

・「最優秀新人選手賞」について ➡8/29開催理事長会議報告

『全日学』での「最優秀新人選手賞」は、87回大会まで「全日本学生チャンピオン会」による表彰であったが資金的他の事由により廃止した。88回大会は暫定的に日学連会長名で表彰し継続することは承認されたが、「新人」の定義等多様な意見があったため、強化委員会の意見を集約し、理事長会議で以下のとおり進めていくこととした。

① 「新人」とは、開催年に入学した新一年生を対象とし、最も活躍した者、基本的に男女各1名を選出。

選考は、強化委員会で選考し、幹事長、理事長、副会長、会長が承認し決定する。

② 「表彰」は、賞状と「腕時計」とする。 井岡幹事長提案 ➡承認

③ 大会プログラムには事情を示し、継続して受賞者名を記載することとする。

⑤ヴロツワフ・ポーランド 2023年度 国際大学生卓球大会 準備状況

① 参加経緯 ➡板垣理事長より報告

② 選手選考基準 ➡鄭副理事長より報告

③ 実施概要 ➡板垣理事長より報告

別紙 ④

※派遣願い 参照

別紙 ⑤

※選手団名簿 参照

別紙 ⑥

※実施要項 参照

⑥第19回全日本学生選抜卓球選手権大会 準備状況

➡中国学連 笹谷幹事長より報告

⑦日本ユニバーシアード委員会委員(JTTA枠1名)の推薦について

➡板垣理事長より報告

・ これまで担当されていた牛山幸彦副会長から、鄭泰應副理事長兼強化委員長に、JTTA代表として会長の承認を経て委嘱した。

・ 任期は2025年6月の、(公財)日本オリンピック委員会の定時評議委員会までとする。

⑧各委員会報告

⑨JTTA関係報告

➡板垣理事長より報告

【協議事項】

- ①2024年度事業計画
➡竹内会計より提案

別紙 ⑦ ※2024事業計画 参照

- ②2025年度以降事業計画(主催大会、その他)
➡米田会計より提案

別紙 ⑧ ※2025事業計画 参照
別紙 ⑨ ※主管大会 参照

- ③2025年度事業の大会指定球について
➡板垣理事長より提案 ➡主管学連および体育館決定後審議

2024・大会名	参考(ボール・指定会社)承認済	2025・大会名	提案(ボール・指定会社・案)
インカレ・堺大浜だいしん	(株)VICTAS	インカレ 東海	
全日学・横浜武道館	日本卓球(株)	全日学 関西	
選抜・新潟市東総合SC	(株)タマス	選抜 九州	

- ④主催3大会の「主管費」の見直しについて
板垣理事長より提案

・現在の主管費および経緯

- | | | |
|--------|-------|--|
| 1)インカレ | 150万円 | ※事実上参加者数が最多で、運営も最も難易度が高いので、全日学より低い金額なのはバランスが悪いと考えられる。 |
| 2)全日学 | 200万円 | ※江崎グリコ(株)から協賛金を50万円いただけなくなった年から50万円プラスした。単純にプラスしたが、インカレとのバランスを考慮すべきだった。 |
| 3)選抜 | 130万円 | ※仙台大会より参加者数が男女各々48名確実に参加できる方式になり、支出が少々増加したため、苫小牧大会から30万円プラスし130万円とした。
現在、当初より「棄権対策」のため徴収している参加料(2,000円/1名)を日学連の収入として192,000円確実に入るようになっており、これを主管学連の収入とし、主管費を値下げする検討を試みたい。
<u>➡上記3大会、検討のうえ、2024年度、または2025年度より適用させたい。</u> |

- ⑤通信制大学生の登録可否について

別紙 ⑩ ※通信制学生登録問い合わせ内容

- ➡(一社)大学スポーツ協会 → (公財)日本スポーツ協会を通じ問い合わせあり
- ・UNIVAS(一社)大学スポーツ協会が、今年度からJTTAの加盟団体となり、各競技団体の通信制の学生の参加資格の調査をしているとのこと、担当者として紹介して良いか、JTTA田部事務局長から検討依頼あり。
- ➡この機会にこれまでの決議をふまえ、再度現況における登録可能な大学生について確認したい。

- ⑥その他

- ・児玉圭司名誉会長が、11月3日付秋の褒章において「旭日双光章」を叙勲されることに対し、河田会長より規約第44条に基づき提案。

- ・2023年度の事業が確定したので、別紙に示す。

別紙 ⑪ ※2023年度事業計画

以上